

2021年8月26日

上海浦東国際空港の状況について

1. 上海浦東国際空港

7月末に空港貨物地区にてコロナ陽性者が1名出たことにより、当局から防疫管理強化として「封鎖管理」の通達が出され、上屋作業員が2週間毎の勤務と隔離の交代制をとる措置がとられました。それにより作業員不足の状況になり、予定したフライトに貨物が搭載できず、上屋に貨物が滞留することになりました。

空港貨物地区関係者全てにPCR検査を実施、一部の上屋が封鎖されましたが、依然として上海では毎日数名の感染者が確認され、8月25日には新規感染者が3名確認されました。



上海浦東国際空港従業員へのPCR検査

中国東方航空が便数を減らして運行していましたが、運航をキャンセルすることも多く、また、コロナの影響で、空港へ入港する物流も制限されています。現在も航空便のキャンセルおよび貨物の受入制限は継続中です。

最新情報によりますと、上海浦東国際空港における航空便の運航は、9月6日から徐々に再開すると聞いております。

2. 代替空港

北京空港の航空便は通常運行していますので、上海空港の代わりに、北京空港から出荷する、振り替え輸送という手段もありますが、北京空港からの輸送にも限界があり、全てを振り替え輸送対応できるとは限らないことが実情です。

ATTO CO., LTD.

5-1 Nihonbashi Muromachi 4-Chome, Chuo-Ku, Tokyo 103-0022 Japan

Tel: +81-3-6262-6467 / Fax: +81-3-6262-6468

URL: <http://www.attoinfo.com> / E-Mail: info@attoinfo.com



3. ATTO の対応

弊社は影響が予想される出荷分については、代替の出荷スケジュールを検討したうえで、最も迅速なプランを確認し、営業担当者に報告しているところです。

本件について、新しい情報を入手次第、直ちにご報告いたします。

以上